



常一小だよ！

令和3年12月23日

松戸市立常盤平第一小学校

冬休み特別号

学校HP アドレス <http://www.matsudo.ed.jp/tokil-e/>

児童数 96名



よいお年をお迎えください



校長 平松 澄明

緊急事態宣言下、短縮日課でスタートした2学期が今日で終わり、明日から子どもたちも楽しみにしていた「冬休み」が始まります。

終業式の私の話のひとつに、子どもたちへの感謝の言葉がありました。コロナ禍で先行きが見えない中でも子どもたち一人ひとりが「凡事徹底」と「相見互い」の気持ちをもって、感染拡大防止に努めて日々穏やかに生活をし、様々な制限にじっと耐えて学校生活を送ったからです。この言葉は、もちろん子どもたちだけでなく、見守ってくださったお家の方々すべてに向けたものであります、本当にありがとうございました。

コロナ禍に翻弄された2学期ではありましたが、すべての学年の校外学習と高学年の宿泊行事が実施できたことをはじめとして、授業参観や持久走記録会、鑑賞教室などの学校行事の実施、高木小学校との陸上部交流記録会や市内合同音楽会への6年生の学年参加といった特別活動まで、通常の教育活動以外のものが、「with corona」の状況下で実現して、他の学校と比べても、コロナ禍以前の状況に比べても、決して劣らない豊かな学校生活が実現できたと自負しております。一方では、短期間に計画を詰め込んだことにより、組織的・計画的に運営できずに保護者の皆様にはご迷惑をおかけしたことがあったかと存じます。この場を借りてお詫びいたします。

2週間の休みを経て第3学期がスタートします。時節柄どのような社会状況になっているか不透明な点が多々ありますが、6年生の卒業をはじめとする各学年の節目をきちんと迎えられるよう、落ち着いて穏やかな学校生活を送らせられるよう、取り組んでまいりますので、変わらぬご理解とご協力をお願いします。

新種株の流行の懸念や第六波発生の不安がある毎日ですが、諸外国に比べると平穏な状況下にあります。ただでさえ、インフルエンザ等の気をつける時期でもあります。引き続き「手洗い・うがい・咳エチケット」と「三密」回避等、健康や衛生面の管理に気をつけて、各ご家庭で穏やかな年末年始を送れますよう、心より祈念申し上げます。

迎える令和4年も子どもたちの笑顔溢れる常一小とするために、松戸一小さな学校で皆の心をついにしていきたいと思えます。「がんばろう 常一小！」

学期末・学期始めの学校行事の感染症対策について



感染状況が穏やかではありますが、学期末と学期始めの学校行事を以下の通り行います。

2学期終業式：本日の子どもたちの健康状態を十分把握するため、従来1校時に実施していたものを3校時に体育館で全員を集めて行いました。

3学期始業式：各家庭から参集する初日ですので、体育館に全員集合することなく、各教室でリモート開催とする予定です。

交通安全はみんなの願い



冬の交通安全運動の最中に市内で小学生が交通事故に遭うという報道もありました。明日から子どもたちにとって楽しみが多い冬休みが始まります。ご家族と一緒に楽しく過ごすためにも交通安全に気をつけたいものです。

右の図は、1学期に行われた通学路点検の際に保護者の皆様からも指摘された、交通安全上注意を要する箇所です。

① 幅の広い歩道と下り坂による自転車との接触の危険

= けやき通り

② 交通量が多く速度を出す自動車が多いことによる危険

= 学校裏の県道に繋がる道路

③ 信号機が設置されていても感じる危険

= 正門前の通りの歩者分離信号と押しボタン信号

※ 歩者分離の信号は赤青の切り替わりのタイミングが違いため車が「見切り発車」しやすく歩行者も勘違いしやすい。また、信号の間隔が短いと「赤信号にかからないように…」とスピードを出す運転者もいる。

④ 見通しの良い直線道路で速度を出す自動車が目立つ危険

= 学校のプール裏の道路

このうち、①と④については、注意喚起の看板の設置や路側帯のカラーリング等の対応が市教委より示されています。

計画的に作られた常盤平団地とその周辺は、交通安全上の配慮がなされていて、日本全国の他の地域に比べても「安全」な地域であると思います。それでも、上述のように注意を要する箇所があり追加の措置がなされています。「絶対」はあり得ません。「自分の身は自分で守る」という考えに立って、子どもも大人も自分自身の交通安全に対する意識を高めていくことも必要です。

① ルールやマナーを守って自転車に乗っていますか？子どもでも加害者となり責任が問われます。

② 横断歩道のないところで道路を横断していませんか？

③ 自動車を運転される方は、「ゼブラストップ」など歩行者に配慮した運転をしていますか？

ルールやマナーを守って相手を思って行動するという事は、なにも交通安全だけに限ったことではないかもしれません。コミュニケーションの基礎でもあります。もちろん、学校でも冬休みを前に、交通安全についての指導をします。その上で、子どもも大人も地域の一員としてお互いの命を守る気持ちをもって行動をし、特に大人は子どもの手本となるよう行動していきたいものです。

蛇足ですが、年末年始を迎えますが、飲酒や酒気帯びの運転はもちろん厳禁ですが、夕暮れが早く昼間の子どもの活動も活発ですので住宅街での運転も十分に気をつけてください。

学校生活アンケートのご協力ありがとうございました

セクシャルハラスメントや体罰等の本校の相談窓口は、5月にお配りしたお便りや学校だより11月号でもお知らせしましたように担任・養護教諭・教頭等となっています。また、千葉県教育委員会のホームページにも「窓口」がございます。

本校では、今月教育相談週間を実施して短時間ですが、児童一人ひとりとの担任の時間を取りました。また、月1回スクールカウンセラーが派遣されて「教育相談日」も設けております。今回のアンケートに限らず、ご不安なことがありましたらいつでも、本校職員誰でも構いませんのでお声をかけていただきたいと思います。